

課題： 贈与の行動

前期の課題に際して、沖縄銀行に務めている私の友人の話をした。沖縄銀行の本社には350名の従業員が働いているが、実際はどれだけ長く勤めていても、殆どの人と意味ある会話をする機会はない。彼は、お昼のルールを変えてみようと考え、自分の部署以外の人で、毎朝始めに「かかわった」人に、昼食を誘うことにした。全く脈絡のない誘い方に見えるため、誘われて驚く人も少なくないが、多くの場合、自分の思いがけない会話ができ、有意義かつ楽しい時間を過ごしている。前期にこの課題を提示した理由は、あなたの人生を変えようと思うとき、必ずしなければならないことが、あなたの行動を変えるということであるからである。

同様に、人間関係を良くしようと思うならば、あなたが人との接し方を変えなければならない。

- ・ あなたが大事に思っている人との人間関係、または、世の中のすべての人が対象。今までの自分の習慣では、それらの人のために自分が絶対にやりそうにもなかったこと、今までしてあげたい、と心に思いながら実現できなかったことなどを、少なくとも一つ考え、(約一ヶ月間継続して)行動する。それを発案した理由、きっかけ、狙い、その顛末、気づいたこと、経験などをまとめる。
- ・ 提出日は12月20日木曜日。樋口へメール(higuchi @ okinawa-u.ac.jp)送付のこと。

2012年11月22日掲示